

【キーパー技術コンテスト中止による代替企画】

KeePerのプロモーションを有名人YouTuberを使って実施!!

「2021年 キーパー技術コンテスト」が中止となり、どのような新企画を行えばプロショップの皆様の技術力を発揮する場を増やすことができるのか議論を重ねました。

まず第一弾の企画として、YouTubeで活躍している有名人にキーパーコーティングを取り上げていただくプロモーション活動を実施します。コロナ禍、「車をキレイに、長く、清潔に乗りたい」とキーパーの需要は、非常に高まっています。その需要をつかむべく、有名人のユーチューバーを使い、大々的にキーパーコーティングのプロモーションを行いたいと考えています。

昨年からの多くの車好きのユーチューバーを使い、プロモーション活動をしておりましたが、これがユーザー目線でキーパーを正しく解説されているところが、多くのユーザーに刺さり、多くの施工実績につながっています。徹底的に磨き上げた皆様の技術力で、より多くのお客様の車をピカピカにし、たくさんの「ありがとう」を創出できる企画となりましたら幸いです。プロモーション内容は決定次第、皆様へご報告をいたします。ご期待ください！

ご自由に折って、切り取ってクリアファイル等に入れてご利用ください。

「樹脂フェンダーキーパー」は、1年後も十分効き続ける“1年耐久”

最近のスポーティーなSUVタイプの車には、フェンダーなどに無塗装樹脂でできたパーツが目立って増えてきました。この樹脂パーツは柔軟性があり、表面に凹凸のエンボスがあって、マットな独特の黒の質感で人気があります。

しかし、この樹脂は分子結合が比較的緩く、日照のUV(紫外線)で切断されやすく、年単位で組織がほだけ緩んで、表面が白くボケてきます。

この白ボケには分子構造が大きな油脂(WAXなど)を塗ってやると、緩んだ組織間に浸み込み、白ボケの隙間を埋めて黒を取り戻しますが、その油脂は比較的短期間で流れ出て、白ボケに戻ってしまいます。

4月から売り出した大好評の「樹脂フェンダーキーパー」は、無塗装樹脂に塗られると、樹脂の組織に浸み込むと同時に、分子的な結合をして連続的な被膜を形成して流れ出すことを防ぎ、長期的にマットな黒を維持します。しかも、その被膜にはUV(紫外線)カットに有効な酸化チタンの超微粒子が配合されていて、新たな樹脂の切断を防いで、より長期の防護効果を出しています。

「樹脂フェンダーキーパー」は「1年耐久」を謳っていますが、「1年しか持たない」という意味でもなく、「1年は持つ」という意味でもありません。「樹脂フェンダーキーパー」の「1年耐久」とは「1年経っても、まだ十分に効き続けている」という意味なのです。キーパーの製品はみんなそうです。



1年の促進耐候試験(紫外線照射)をした樹脂フェンダー比較
※実際の軽自動車のカット部品を使用

「樹脂フェンダーキーパー」の施工料金について

樹脂フェンダーキーパーの施工料金は、使用するケミカル量(樹脂パーツの大きさ)によって変わります。

ほとんどの車は、樹脂フェンダーキーパーを1台施工するのに「1パウチ(施工料金5,800円)」で施工できますが、樹脂パーツが大きな車種は、1台施工するのにケミカルが2袋以上必要となります。その場合、1台施工するのに「2パウチ使えば施工料金は2倍」「3パウチ使えば施工料金は3倍」となります。

※樹脂パーツの劣化具合によって、ケミカル使用量が増える場合があります。下記のケミカル使用量は「新車に施工した場合」です。

樹脂フェンダーキーパー価格

下記の車種以外は**1パウチ** 施工料金 **¥5,800** (税込)

塗布面積が広く**2パウチ**使う車種

施工料金 **¥11,600** (税込)

レクサス UX	スバル XV	ダイハツ ロッキー	シトロエン C3
トヨタ RAV4	フォレスター アウトバック	三菱 エクリプスクロス	ボルボ XC40
CH-R	日産 キックス	ジープ レネゲード	ランドローバー ディフェンダー
ライズ	エクストレイル	ミニ クロスオーバー	フォルクスワーゲン ティークロス
ヤリスクロス	スズキ エスクード	ベンツ GLA	
FJクルーザー	ジムニーシエラ	GLB	
マツダ CX-30	クロスビー		
CX-3	ハスラー		
CX-5			
CX-8			
MX-30			

3パウチ使う車種

施工料金 **¥17,400** (税込)

ジープ ラングラー
